

『朝鮮の平和は日本に何をもたらすか』

もう基地もミサイルもいらぬ !?』

南北首脳の「板門店宣言」と6.12米朝首脳の「共同声明」は、日本の平和に大きく寄与します。

しかし安倍政権と日本のメディアは、なお「圧力」にこだわり、日本の安全保障への不安を辺野古基地建設とイージスアショアの配備を強行しようとしています。朝鮮戦争の和平と緊張緩和を巡り、日本は大きな岐路に立たされていますが、情勢をしっかりと見定め、憲法9条を今こそ生かす好機です。

そこで、「東京新聞」の半田滋さんをお招きして講演会を行うことにしました。質疑・意見交換の時間も設けますので、みなさまお誘い合わせになってご参加ください。お待ちしております。



主催：戦争させない1000人委員会東京南部 <連絡先> 福石満 090-1732-1058



蒲田駅東口 大田区役所先 徒歩2分 蒲田5丁目13-26

南北首脳会談「板門店宣言」と朝米首脳会談の「合意」は前に進むのか。

- ★お話 **半田 滋**さん
(東京新聞論説兼編集委員)
- ★日時 **8月15日(水)**
午後6時半～8時半(午後6時開場)
- ★会場 大田区消費者生活センター
- ★参加費 500円